

ティント・ブラス 秘蜜 (2002)

SENSO '45
BLACK ANGEL

メディア 映画

ジャンル ロマン스 エロティック 文芸

製作国 イタリア

色彩 Color

時間 122分

初公開日 2003/02/15

公開情報 クリエイティブアクザ

映倫 R-18

【解説】

カミッロ・ボイトの短編小説をイタリアの巨匠ルキノ・ヴィスコンティが54年に映画化した「夏の嵐」を、今度はイタリアン・エロスの巨匠ティント・ブラスがリメイクした文芸エロス。主演は「髪結いの亭主」「ハモンハモン」のアンナ・ガリエナ。音楽はイタリアを代表する名作曲家エンニオ・モリコーネ。

第二次大戦末期のイタリア。魅力的な上流階級の女性リヴィアは、夫との愛のない生活に満たされないものを感じていた。そんなある日、夫とともに出掛けた劇場で若いドイツ軍中尉ヘルムートと出会い心惹かれてしまう。やがてその気持ちはヘルムートにも伝わり、2人は一線を越えて愛の炎を燃え上がらせるのだった。この危険な情事で新たな性の悦びに目覚めたリヴィアは、次第にヘルムートとの官能の世界に溺れていった。しかし、戦争が終りを迎えようとしていた時、リヴィアには過酷な運命が待っていた。

【クレジット】

監督	ティント・ブラス	Tinto Brass	
製作	ジュゼッペ・コロombo	Giuseppe Colombo	
原作	カミッロ・ボイト	Camillo Boito	
脚本	ティント・ブラス	Tinto Brass	
撮影	ダニエル・ナンヌッツィ	Daniele Nannuzzi	
音楽	エンニオ・モリコーネ	Ennio Morricone	
出演	アンナ・ガリエナ	Anna Galiena	リヴィア
	ガブリエル・ガルコ	Gabriel Garko	ヘルムート
	フランコ・ブランチャローリ	Franco Branciaroli	ウーゴ
	アントニオ・サリンズ		カルロ